

ラインレーザによる打継面処理程度の定量評価で、最適な打継部の品質を確保

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

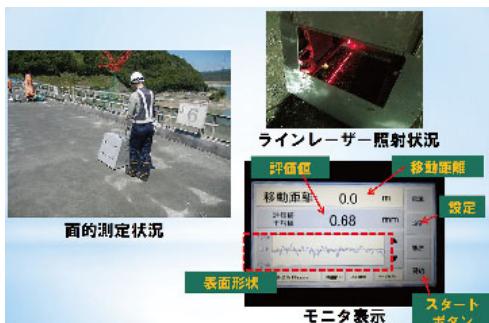
環境技術

お客様のメリット

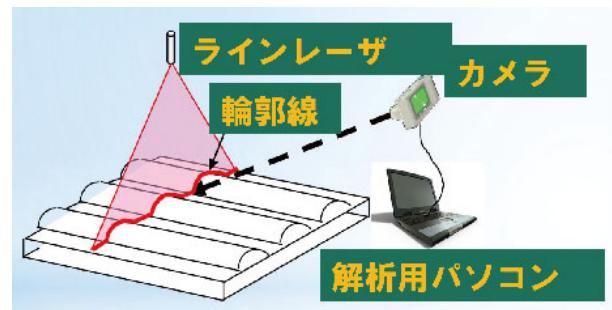
- 打継面処理の程度を定量化し個人差による評価のバラツキをなくすことで、常に最適な水平打継の品質を確保できます。

技術の特徴

コンクリートダムにおける打継面処理は、目合わせ基準写真等を指標に目視判断しているのが現状ですが、ラインレーザと画像解析の利用により、ダムコンクリートの打継面処理程度を定量化して判定することができます。



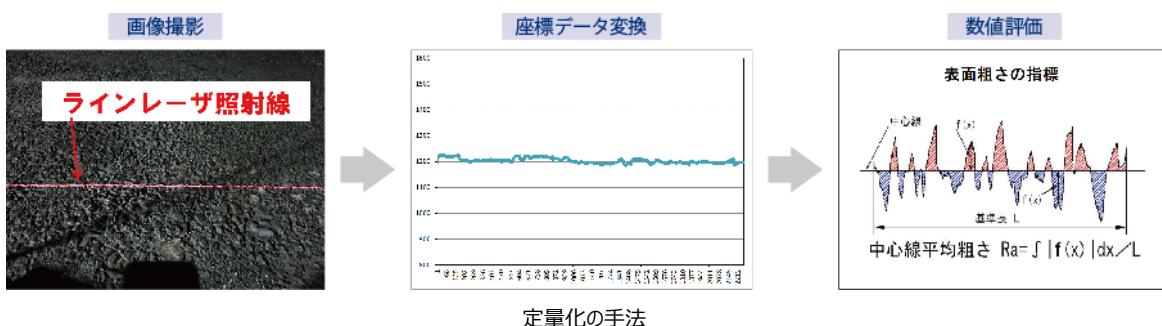
表面測定状況



ラインレーザによる測定イメージ

ラインレーザ測定

ラインレーザによる打継面処理程度の評価は、測定する打継面に対してラインレーザを照査して画像を撮影し、打継面の輪郭線を数値評価します。



定量化の手法

打継面処理程度の判定例

判定	浅め	中間	深め
評価値 Ra	0.231	0.375	0.489
打継面 処理状況			

実績・事例

夕張シーパロダム、樺川ダム